

『ENT M Dr.浅野登&暉子奨学基金(2024年度)』 募集要項

2024年3月吉日

公益財団法人公益推進協会

1. 目的

この「ENT M Dr.浅野登&暉子奨学基金(以下、奨学金)」は、医師であった故浅野登様と奥様の暉子様ご夫婦の資産を活用して、次世代を担う医師の育成を図るため、向学心がありながら経済的理由により就学が困難な者に対し、修学上必要な学資金(奨学金)を大学在学の期間支給することで奨学援護を行い、もって社会に有為な人材を育成することを目的とします。

なお、この奨学金は返済の義務はなく、将来の就職等についても何等の義務もありません。他の奨学金制度との併用も可能です。

2. 応募資格

2024年4月に京都府内の大学医学部に入学した者で、人物・学力共に優れ、かつ向学心に燃えているが、経済上の理由のため学資金の支弁が困難であると認められ、奨学援護を希望する者。(募集は新1年生のみを対象として、在学6年間の援助)

(1) 収入制限

世帯年収(両親の合計)が給与所得者の場合は850万円以内(収入金額)、給与所得者以外の場合は500万円以内(所得金額)の家庭の生徒が対象です。

3. 応募方法

- 募集期間:2024年4月1日(月)～2024年4月26日(金)必着
- 提出書類 応募関係書類(添付書類を含む)は返却しません。

(1) 2024年度 ENT M Dr.浅野登&暉子奨学基金願書

※当財団HP(<https://kosuikyo.com/>)よりダウンロードし、必要事項を自筆で記入すること。

(2) 作文(テーマ「世の中にないほうがよいものを1つ選んでその理由を書いてください」1200字以内)

※様式は自由とし、自筆又はパソコンで作成

(3) 成績証明書・・・出身高校発行

(4) 本人の属する同一世帯の住民票の写し

※コピー不可・申請日の3ヶ月以内発行・本籍地及び個人番号は省略

(5) 課税証明書(全項目証明)

※2022年1月1日～12月31日までの収入内訳と所得内訳が記載されたもの。【R6.3.18修正】

両親の証明書を各1通ずつ。

- ・ひとり親家庭の場合は、本人と同一世帯の父または母のいずれかの証明書1通を提出してください。
- ・無収入の場合は非課税証明書を提出してください。

(6) 個人情報の取扱に関する同意書(指定書式に署名・捺印)

4. 採用人数

2024年度の奨学生は3名を採用します。

5. 給付期間・給付額

大学における最短修業年限の6年間を通じて、年額100万円(6年合計600万円)を支給します。海外の大学等に留学して修業年限が延長する場合も最長6年までとします。但し、留年、停学、退学した場合はそこで奨学金の支給は終了します。やむを得ない事由により休学した場合は支給を停止し、復学後に支給を再開します。

6. 支給継続条件

次学年への進級が条件となります。

- (1) 毎年1回、新たな奨学生決定の際に「奨学生証書授与式」に参加する。
- (2) 2年次以降、前年の成績が学年の上位1/2以上であること。但し、特段の事情は考慮する。
- (3) 毎年度3月中に近況報告書(様式不問)を提出する。
- (4) 大学卒業時には、原稿用紙3枚以上2000字以内の作文(小論文)を提出する。

7. 選考方法及び通知

当財団の選考委員会において厳正に選考し(生活の困窮度や学業・人物等により総合的に判断)、常任理事会で奨学生を決定します。

2024年5月下旬を目処に申請者に対し、採否を文書で通知します。

8. 奨学金の交付

奨学金支給決定者には、採否の通知時に振込先を記入する用紙を配布しますので、期日までにご記入のうえ提出してください。奨学生決定通知後に京都府内の大学内にて行う奨学生証書授与式に出席した翌日以降に、指定先口座に年2回(6月と12月)に分けて(50万円ずつ)振り込みます。但し、振込手数料を差し引いた額とします。

この奨学金に対する問い合わせ先・書類提出先 問い合わせ対応時間: 平日10:00~17:00

〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階
公益財団法人公益推進協会 ENT M Dr.浅野登&暉子奨学基金担当
TEL 03-5425-4201 FAX 03-5425-4204 E-mail: info@kosuikyo.com